

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年3月19日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

「GREEN×EXPO 2027 開催1年前記者発表会」 ゆずさんが新たに公式アンバサダーに就任

コラボレーションソング制作に向けコメント

「生まれも育ちも横浜なのでとても光栄。思いっきり盛り上げていきたい。」
公式アンバサダー芦田愛菜さん、「トゥンクトゥンク」とご登壇
金子国土交通大臣、鈴木農林水産大臣、井野経済産業副大臣、山中横浜市長、
黒岩神奈川県知事らご挨拶

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2026年3月19日(木)にGREEN×EXPO ^{グリーン エクスポ ニーゼロニーナ} 2027 開催1年前記者発表会を開催しました。本発表会では、新たに公式アンバサダーに就任した「ゆず」の北川悠仁さんと岩沢厚治さんが登壇し、就任への想いや今後の取り組みについて語りました。さらにGREEN×EXPO 2027に向けたコラボレーションソングの制作を発表。会場は大きな期待と拍手に包まれました。

公式アンバサダーの芦田愛菜さんも登壇したほか、金子恭之国土交通大臣、鈴木憲和農林水産大臣、井野俊郎経済産業副大臣、山中竹春横浜市長、黒岩祐治神奈川県知事がそれぞれ開催に向けた期待と決意を述べました。



第1部では、公式アンバサダーの芦田さんと公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンクの登場後、新たに公式アンバサダーに就任した「ゆず」の北川悠仁さんと岩沢厚治さんをお迎えして、トークを繰り広げました。

芦田さんからは、「自然の魅力を身体全体で感じられそうなコンテンツが、たくさん用意されていることも伝わってきて、絶対行きたいとワクワクしています」と、開催1年前となったGREEN×EXPO 2027への期待感のほか、新しく誕生した『地球と。咲きに行こう。』というブランドコピーについても、「地球に自然を増やしたいという気持ちや、人生も自然とともに豊かになり夢を咲かせるというような、受け取る人によって、色々な想像を掻き立ててくれる素敵なコピーだなと感じました。」と話しました。



新公式アンバサダーに就任したゆずのお二人は、就任の知らせを受けた際の思いを語るとともに、GREEN×EXPO 2027を盛り上げるコラボレーションソングを制作することを発表しました。

北川さんからは、「アンバサダーに選んでいただけたことは、とても光栄なこと。横浜市民でもあるので、とてもうれしいです。GREEN×EXPOが開催される2027年は僕たちのデビュー30周年でもあるので不思議で深いご縁を感じています。このGREEN×EXPO 2027も思いっきり盛り上げていきたいです。」岩沢さんからも「僕たちは生まれも育ちも横浜なので、とても光栄に思いました。横浜は海のイメージが多いですが、実は自然もたくさんある。そういう横浜の街の魅力を伝えられればいいなと思います。」と就任にあたって率直なコメントがありました。



また、コラボレーションソングを担当することについて、北川さんは「アンバサダーだけでも大役なのに、楽曲も選んでいただけて光栄に思っております。」と話し、「前に進んでいく未来を切り開いていくような力強い楽曲でありつつも、今回は植物がテーマなので、木々や花々の美しさややさしさ、そして力強く表現できる楽曲になればいいです。そして、会場を盛り上げる楽曲になれば嬉しいです。」と楽曲についてコメント。岩沢さんも「自分たちができることを精一杯やっていけたらと思います。頑張ります。」と気を引き締めながら語りました。



また、公式アンバサダー就任を記念し、ゆずのお二人はGREEN×EXPO 2027会場内に「柚子の木」を植樹。発表会では、その様子を収めた映像が上映されました。北川さんは「僕たちが植えた柚子の木が、どのように成長していくのか、会場を訪れたみなさんに愛していただければという願いを込

めました。」と語り、来場者とともに木の成長を見守っていきたいという思いを明かしました。映像を見た芦田さんも「私自身、果物としての柚子も大好きですし、ゆずさんの曲からもポジティブなパワーや元気をもらっています。ゆずさんが植えた柚子の木は、たくさんの人の記憶に残って、みんなのパワーになっていくだろうなと思います。」とコメントし、未来に思いを馳せました。

第2部では、金子恭之 国土交通大臣によるビデオメッセージでの挨拶に続き、鈴木憲和 農林水産大臣、井野俊郎 経済産業副大臣、山中竹春 横浜市長、黒岩祐治 神奈川県知事が登壇し、それぞれ挨拶を述べました。

■筒井会長挨拶

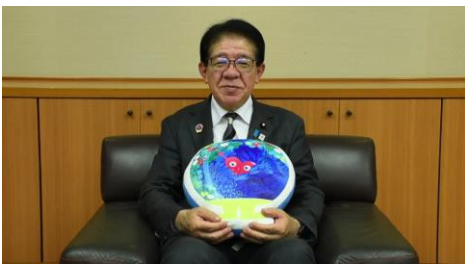


2027年3月19日に横浜で開幕するGREEN×EXPO 2027は、本日、開幕1年前を迎えました。2025年11月には秋篠宮皇嗣殿下に名誉総裁にご就任をいただき、高市総理をはじめ政府、開催自治体、経済界、出展者などの皆様には、一丸となって機運醸成の取組を進めていただき、感謝申し上げます。開幕までいよいよ1年となる中、GREEN×EXPO協会は、これまで以上に精力的に開催に向けた準備に取り組んでまいります。

2027年3月に、花と緑で彩られた魅力的な会場で多くの方々を笑顔でお迎えしたいと思います。どうぞご期待ください。

■関係省庁挨拶

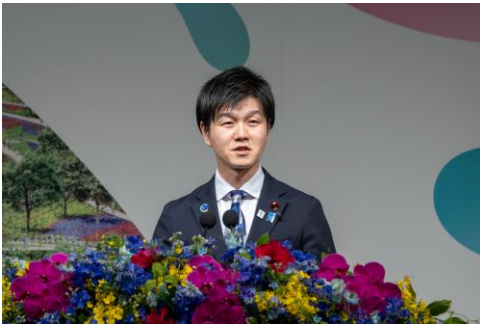
<金子国土交通大臣ビデオメッセージ>



横浜グリーンエクスポの開催まで、あと1年です。参加国・国際機関は目標の70程度を上回り、万博らしく、世界のガーデンやグルメ、花や緑、最先端のグリーン技術など多彩な体験が楽しめます。国土交通省も関係機関と連携し魅力向上を進め、「楽しめる万博」を実現していきます。本日から前売りチケットの販売が始まります。万博の成功には、皆様の参加が欠かせ

ません。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

<鈴木農林水産大臣挨拶>



横浜グリーンエキスポでは、春に啓翁桜^{けいおうざくら}をはじめ約40種600本の桜が咲き誇り、季節の花と緑が来場者を迎えます。日本政府苑では自然との対話から生まれた日本ならではの文化を体感できるほか、完全閉鎖型植物工場やペロブスカイト太陽光電池など最先端技術による持続可能な未来像も紹介します。新アンバサダーのゆずのお二人とともに、柚子の花言葉「健康美」を胸に開幕へ向け万全の準備を進めてまいります。

<井野経済産業副大臣挨拶>



昨年の大阪・関西万博は皆様のご協力のおかげで成功裏に閉幕を迎えました。得られた知見やノウハウを横浜グリーンエキスポの成功につなげてまいります。大阪・関西万博メモリアルキャラバンでは、横浜グリーンエキスポのPRを行いました。来年4月には横浜グリーンエキスポ会場内で開幕2周年イベントも行うこととしています。横浜グリーンエキスポの成功を祈念します。

■開催都市挨拶

<山中横浜市長挨拶>



開催1年前を迎え、ホストシティとして身の引き締まる思いです。何度でも訪れたいと思っただけの笑顔あふれ、子どもたちの一生の記憶に残る万博をつくりあげていきたいと決意を新たにしています。環境にやさしい未来の社会の姿を皆様に示し、体感いただくことで、横浜市民の皆様の意識や行動の変化を生み出していける価値の残る、転換点となる万博にしていきたいと思ひます。

<黒岩神奈川県知事挨拶>



1年後にGREEN×EXPOが始まるかと思うとワクワクします。一人ひとりのいのちが輝く“Vibrant INOCHI”を世界に向けて発信する県出展の準備も大詰めを迎えています。地球温暖化をみんなで考えてもらう絵本も完成しました。さらにミュージカルのテーマ曲を先出しした動画も活用し、機運醸成を進めていきたいと考えています。私自身も先頭に立って、みんなで盛り上げ、みんなで創り、みんなが参加できる万博を皆さんと共に作っていきたいと考えています。

■最新の出展計画・協賛について

2027年国際園芸博覧会協会 総合企画調整室長の清瀬一浩より、国際出展、Village出展※1、テーマ営業出店、花・緑出展※2、大型プロジェクト協賛について、パース画像を紹介しながら概要を初公開しました。また、公式参加契約を調印いただいたアメリカ合衆国を代表して、アメリカ大使館アーロン・D・スナイプ臨時代理大使と、特別協力パートナーの日本財団を代表して尾形武寿会長にご挨拶をいただきました。

<アメリカ大使館 アーロン・D・スナイプ 臨時代理大使 ご挨拶>

来年の国際園芸博覧会は、アメリカにとって初めての園芸博覧会への出展です。これは、アメリカと日本の深い絆を示す絶好の機会となるでしょう。アメリカと日本はどちらも、自然を大切にし、草花を深く愛でる国です。昨年のおおさか万博において私たちのパビリオンは、アメリカが250年の歴史を通じて実践してきた「大きな夢を描くこと」を来場者に呼びかけました。来年の国際園芸博覧会におけるアメリカ出展のテーマは「幸福の追求」です。アメリカの出展が、訪れる皆さんに喜びを与えることを心より願っています。



<特別協力パートナー 日本財団 尾形武寿 会長 ご挨拶>



日本は四季折々の自然に恵まれ、「雨」に多様な表現を用いるほど豊かな感性を育んできた国です。しかし近年、自然との向き合い方が改めて問われるようになっていきます。

EXPO 2027が、本来の自然の姿を見つめ直し、次代を担う子どもたちへ美しい地球と穏やかな暮らしを繋ぐきっかけとなることを願っています。日本財団は皆さまと共に、子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な社会の実現へ向けて、心より応援して参ります。

■フォトセッション

第1部



(左から) トウクトウク、芦田愛菜さん、北川悠仁さん、岩沢厚治さん、筒井義信会長

第2部



(左から) トウクトウク、芦田愛菜さん、山中竹春横浜市長、筒井義信会長、井野俊郎経済産業副大臣、鈴木憲和農林水産大臣、水嶋智国土交通事務次官、黒岩祐治神奈川県知事、北川悠仁さん、岩沢厚治さん



(左から) 日本生命保険相互会社 代表取締役社長 朝日智司様、日本生命保険相互会社 調査部 杉山江美様、株式会社ピエクレックス 代表取締役社長 玉倉大次様、株式会社ピエクレックス 取締役 高橋真保呂様、日本財団 会長 尾形武寿様、サントリーホールディングス株式会社 取締役副社長 山田賢治様、サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 小林俊輔様

■「2027年国際園芸博覧会 開催1年前 記者発表会」開催概要

【日時】 2026年3月19日(木) 9:30~11:00

【会場】 東京国際フォーラム ホールB7 (東京都千代田区丸の内3-5-1)

【登壇者】

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 会長 筒井義信 ((一社)日本経済団体連合会 会長)

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 総合企画調整室長 清瀬一浩

GREEN×EXPO 2027 公式アンバサダー 芦田愛菜

GREEN×EXPO 2027 公式アンバサダー ゆず (北川悠仁、岩沢厚治)

GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクター トウクントウク

国土交通大臣 金子恭之 (代理 国土交通事務次官 水嶋智)

農林水産大臣 鈴木憲和

経済産業副大臣 井野俊郎

横浜市長 山中竹春

神奈川県知事 黒岩祐治

日本財団会長 尾形武寿

アメリカ大使館 アーロン・D・スナイプ 臨時代理大使

【内容】

<第1部>

主催者挨拶

公式アンバサダー 芦田愛菜さんトークセッション

新公式アンバサダー ゆず (北川悠仁さん、岩沢厚治さん)、芦田愛菜さんトークセッション

コラボレーションソング制作発表

フォトセッション

<第2部>

挨拶

・金子恭之 国土交通大臣 ご挨拶 (ビデオメッセージ)

・鈴木憲和 農林水産大臣 ご挨拶

・井野俊郎 経済産業副大臣 ご挨拶

・山中竹春 横浜市長 ご挨拶

・黒岩祐治 神奈川県知事 ご挨拶

フォトセッション

主催者プレゼンテーション

・国際出展の紹介

アメリカ大使館 アーロン・D・スナイプ 臨時代理大使 ご挨拶

- ・ 出展者事業の紹介
（Village出展紹介4者、テーマ営業出店紹介4者、花・緑出展紹介8者、U R 都市機構）
- ・ プロジェクト協賛による展示の紹介
（大成建設グループ、明治安田生命保険相互会社）
- ・ 特別協力パートナーの紹介
日本財団 尾形武寿 会長ご挨拶
- ・ プロジェクト協賛の紹介
（日本生命保険相互会社、株式会社ピエクレックス、サントリーホールディングス株式会社）
- ・ フォトセッション
（日本財団、日本生命保険相互会社、株式会社ピエクレックス、サントリーホールディングス株式会社）
- ・ 入場チケットの前売り販売開始の案内

※1 Village出展とは

市民や企業など多様な参加者が、コンセプトを共有しながら「幸せを創る明日の風景」を創り上げる共創事業「Village」。その中核となる、カーボンニュートラルやネイチャー・ポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による出展。

※2 花・緑出展とは

花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展する、美と技術の競演。

GREEN×EXPO 2027 開催概要

名称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロリーナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日) 192日間
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
有料来場者数	1,000万人以上
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウキントウキ」